

東京
開催

たっぷり5時間！ファイナンス手島塾

SEIUNDO主催「コーポレートファイナンス」セミナー

対象 機関投資家とのエンゲージメントを行っている総務・法務・IR・経営企画関連部署の皆様

講師 小樽商科大学大学院商学研究科

教授 **手島 直樹** 氏

【ご略歴】

慶應義塾大学商学部卒、ピッツバーグ大学経営大学院MBA（管理会計専攻）。
CFA協会認定証券アナリスト、公益社団法人日本証券アナリスト協会検定会員。
1996年 アンダーセンコンサルティング（現アクセンチュア）に入社。
2001年 日産自動車株式会社に入社し、財務部及びIR部にてCFO及びCEOのコーポレートアナリストとして財務戦略やIR戦略の策定を行う。
2009年 インサイトフィナンシャル株式会社を設立し、上場企業及び上場を目指すベンチャー企業に対して財務アドバイザーサービスを提供する。株式会社トライアンプコーポレーション監査役に就任。（現任）
2015年 小樽商科大学ビジネススクール 准教授に就任。
2018年 小樽商科大学大学院商学研究科 教授に就任、現在に至る。



2014年から毎年実施してきた手島直樹先生のセミナーですが、「投資家・株主との対話の時代に不可欠な知識を得られる」と毎回大好評をいただいております。しかし一方で、手島先生の資料は毎回パワーポイントで200頁を超える膨大な量となり、さらに最新の情報も織り込まれるため、2～3時間程度ではとてもすべてを解説し尽くすことができないとのジレンマも抱えておりました。

そこで今回は土曜日の午後をまるごと使い、すなわち大学の講義3コマ分で、膨大な資料の徹底解説をお願いすることとしました。

手島先生の講義の特長は、事業会社におけるIRオフィサーとしてファイナンス理論を駆使して投資家との対話を行ってきた豊富な実務の経験と、大学教授として研究に没頭してこられた最新のファイナンス理論との結合にあります。つまり机上の空論ではなく、かと言って実務の知識一辺倒でもない、バランスのしっかり取れた実践的な理論が手島先生の真骨頂。初のご著書である「まだ『ファイナンス理論』を使いますか？」（日本経済新聞出版社、2012年）のタイトルにも表れているとおり、企業価値創造に役立たないファイナンス理論は不必要、というよりむしろ有害であるというのが手島先生の確固たる信念です。

企業と投資家・株主の建設的対話による企業価値創造が、現代の企業経営においてメインストリーム化しつつあるこの時代に、いかに安直な風潮に流されず、真の企業価値創造とは何かを見据え日々の業務を行っていくことが、より一層求められているのではないのでしょうか。手島先生の講義の内容は狭義のファイナンスに留まらず、資金調達から資本配分に至るまでの財務マネジメントの全体像を踏まえ、コーポレート・ガバナンスやエンゲージメント、そしてESGに至るまで、企業経営の主要プロセスをすべてカバーしています。今まさに必要とされている知識のみならず、将来経営幹部になられる上で必須の知識を、それぞれ最高の講師によって得ていただくことができるでしょう。貴重な休日を割いていただく価値が十二分にあるセミナーですので、ぜひとも奮ってご参加ください。

（主催者）株式会社SEIUNDO 代表取締役社長 田畑良一

【東京】

日時 令和元（2019）年**10月5日（土）**

13：30～18：30（受付開始13：00）

お申込み期限：令和元（2019）年10月2日（水）

会場 東京証券会館 9階

東京都中央区日本橋茅場町1-5-8



当日の進行スケジュール

- 13：00～受付開始 ※お水（ペットボトル 500ml）をお配りします。
- ▶13：30～17：30【第1部】ご講演（トイレ休憩あり）
- ▶17：45～18：30【第2部】ご質問タイム

※今回は、懇親会は予定しておりません。手島先生やご参加者同士のお名刺交換等は、休憩時間などをご活用ください。

司会進行

株式会社SEIUNDO
代表取締役社長 田畑 良一

1970年 大阪生まれ
（出生は愛媛県新居浜市）
1989年 大阪府立茨木高等学校 卒業
1993年 甲南大学経済学部を卒業後、
住友銀行（現 三井住友銀行）に入行
1996年 当社 入社
2009年 代表取締役社長に就任
現在に至る



併催

弊社製品 **現物展示会**

ワンタッチ入場票（特許）と名刺シート（特許出願中）、カタログメモ帳（登録商標）の現物を展示する予定です。各社ごとのこだわりをご参考にさせていただければと存じます。

【主なご著書】

①「まだ『ファイナンス理論』を使いますか？」

－MBA依存症が企業価値を壊す！①
（2012年 日本経済新聞出版社）

⇒書評掲載
日本経済新聞（'12 12/16）



②「ROEが奪う競争力

～『ファイナンス理論』の誤解が経営を壊す～
（2015年 日本経済新聞出版社）

⇒書評掲載
日本経済新聞（'15 10/25）
「週刊東洋経済」誌（'15 12/12号）
「週刊エコノミスト」誌（'15 12/15号）
「証券アナリストジャーナル」誌（'16 4月号）



③「株主に文句を言わせない！パフェットに学ぶ 価値創造経営」

（2016年 日本経済新聞出版社）

⇒推薦：加護野忠男氏
（甲南大学特別客員教授・神戸大学名誉教授）
「ROE経営の裏にはまらないために 真摯に学ぶべき本。」
上場企業役員必携

⇒書評掲載
「週刊東洋経済」誌（'16 12/31～'17 1/7 新春合併特大号）



特典

ご希望のかたに、いずれか1冊を進呈します。
貴社までご送付しますので、本セミナーの予習にご活用ください。（お申込みは裏面に）

受講料 **無料**

参加が、弊社製品のご採用を拘束するものではありません。
弊社と未取引のお会社も、くれぐれも安心してご参加ください。

主催
（差出人）

この局地では、唯一無二。
Seiundo

<http://www.seiun.net/>

株式会社SEIUNDO ※H28 3/28より本社を移転しました。

大阪（本社）：大阪市中央区北浜1-1-14 北浜一丁目平和ビル 7F
東京：東京都港区西新橋1-2-9 日比谷セントラルビル 14F

ご質問を受け付けます。

お尋ねになりたい内容を予めご送信ください。

当日のご講演のなかで触れていただくか、「第2部：ご質問タイム」にてご回答いただきます。

なお当日のご講演をお聴きになり、会場受付にてお渡しする「ご質問シート」にご記入いただいても結構です。

ご質問 現時点では特になし

▽ご質問内容をご記入ください。

特典

ご希望のかたは、を入れてください。

表面に記載のご著書のうち1冊を進呈しますので、本セミナーの予習にご活用ください。

① ② ③ いずれも不要

※この進呈が、弊社製品のご採用を拘束するものではありません。

手島先生の論説へのご理解をより深めていただきたく、ぜひお気軽にお申し付けください。

【東京】10月5日（土）のセミナーに参加します

※皆様の交流の一助になればと、**お申込み者の「企業名・部署名・お役職名・お名前」**を記載したリストを作成し、**当日配付**します。予めご了承ください。

なお、直前や当日のドタキャンはやむなしですので、ひとまずお気軽にお申込みください。

※また当然ながら、本セミナーへの参加が弊社製品のご採用を拘束するものではありません。くれぐれもご安心ください。

貴社名	お電話		()	
	F A X		()	
1	貴部署名	お役職名	お名前	
	ご参加予定 <small>(あくまで現時点での予定で結構です。変更連絡ご不要。)</small>	<input type="checkbox"/> 第1部 <input type="checkbox"/> 第2部	メールアドレス	
2	貴部署名	お役職名	お名前	
	ご参加予定 <small>(あくまで現時点での予定で結構です。変更連絡ご不要。)</small>	<input type="checkbox"/> 第1部 <input type="checkbox"/> 第2部	メールアドレス	
3	貴部署名	お役職名	お名前	
	ご参加予定 <small>(あくまで現時点での予定で結構です。変更連絡ご不要。)</small>	<input type="checkbox"/> 第1部 <input type="checkbox"/> 第2部	メールアドレス	
4	貴部署名	お役職名	お名前	
	ご参加予定 <small>(あくまで現時点での予定で結構です。変更連絡ご不要。)</small>	<input type="checkbox"/> 第1部 <input type="checkbox"/> 第2部	メールアドレス	
5	貴部署名	お役職名	お名前	
	ご参加予定 <small>(あくまで現時点での予定で結構です。変更連絡ご不要。)</small>	<input type="checkbox"/> 第1部 <input type="checkbox"/> 第2部	メールアドレス	

※「受講票」の事前発行はしません。(FAX受領後、ご確認のお電話を差しあげます) ※6名様以上ご参加の場合は、この用紙をコピーしてご記入ください。

お問い合わせ **株式会社SEIUNDO** ☎06(6201)8555 代表取締役社長 田畑 良一 (ryo@seiun.net)

この用紙をFAXにてご返送ください FAX  06(6201)8556

※レターヘッドはご不要です。この1枚のみをご送信ください。